

沖縄 ICT フォーラム 2014in 久米島

日時：2014年7月2日（水）17:30～（受付開始17:00～）19:30

2014年7月3日（木）15:00～（受付開始14:30～）19:30

2014年7月4日（金）10:00～（受付開始9:30～）19:45

場所：「イーブ情報プラザ」久米島町字比嘉 160-57

主催：一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会

共催：IGF-Japan

インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会

後援：沖縄県

特定非営利活動法人フロム沖縄推進機構

沖縄県産業振興公社

久米島観光協会

参加者：160名

スケジュール：

■7月2日（水）（久米島町一般の方対象）

17:00～ 受付開始

17:30～19:30 無線LAN等の安全な利用とセキュリティ対策

ソフトバンクモバイル株式会社 安力川幸司氏

ECサイトの利用と安全・安心な活用について

一般社団法人ECネットワーク 理事 沢田登志子氏

ECサイトの利用とその実際（JANコードの取り方から発送伝票の作り方まで）

群馬インターネット株式会社 関野浩也氏

■7月3日（木）

14:30～受付開始

15:00～15:10 開会挨拶

一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会（JAIPA）副会長 立石聡明氏

15:10～16:00 「我が国のサイバーセキュリティ戦略」

内閣官房セキュリティセンター副センター長 谷脇康彦氏

16:00～18:00 「セキュリティ最前線」

（16:00～16:40）ソチ五輪でカスペルスキーが見たもの

株式会社カスペルスキー

情報セキュリティラボチーフ セキュリティエヴァンゲリスト 前田典彦氏

（16:40～17:20）ソチ五輪におけるマイクロソフトの役割

日本マイクロソフト株式会社

グローバルビジネス統括本部グローバルテクノロジーソリューション本部

本部長 待鳥博志氏

(17:20~18:00) スポーツイベントとサイバー攻撃の妖しい関係

株式会社インターネットイニシアティブ サービス本部

セキュリティ情報統括室 室長 齋藤衛氏

18:10~19:30 「通信の秘密の最新動向」

(18:10~18:50) 総務省における情報セキュリティ政策の最新動向

総務省情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室

係長 本田 知之氏

情報セキュリティ対策における「通信の秘密」について

総務省情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室

課長補佐 平松寛代氏

(18:50~19:30) 「通信の秘密とサイバーセキュリティ対策」

テレコム・アイザック推進会議 会長、(株)ぐるなび 副社長

東京工業大学 客員教授 飯塚 久夫

19:30~ ホテル (久米島アイランドホテル) 移動 懇親会

■7月4日(金)

9:30~ 受付開始

10:00~10:30 沖縄オープンラボのご紹介

一般社団法人沖縄オープンラボラトリ 佐藤 陽一氏

10:30~12:30 「くもトーク」日本のクラウド芸人

日本の為に他所で言えない内情を生々しくぶっちゃけろ!

パネラー: 日本マイクロソフト株式会社 高添 おさむ氏

NTTコミュニケーションズ株式会社 南 陽氏

シスコシステムズ合同会社 小野寺好広氏

NICT/日本電気株式会社 金海好彦氏

グイェムウェア株式会社 進藤資訓氏

ニフティ株式会社 山口亮介氏

株式会社ブロードバンドタワー 西野大氏

某外資系メガ通信事業者 ダイビングマスク氏

モデレーター: 株式会社オキット 土橋整氏

12:30~13:00 「通信・放送事業者間の問題解決をサポート」

電気通信紛争処理委員会 上席調査専門官 北村隆雄氏

「安全・安心マークについて」

インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会 事務局 濱谷規夫氏

13:00~14:00 昼食休憩 (イーフビーチホテル)

14:00~14:40 「久米島のご紹介」

久米島観光協会 専務理事 平良博一氏

- 14:40～15:00 (ご紹介) NPO 法人 沖縄・球美の里の取組について
<http://kuminosato.net/>
- 15:00～16:15 NETmundial とマルチステークホルダー
 インテレクチュアルベンチャーズ 加藤幹之氏
 JAIPA 副会長 立石聡明氏
- 16:15～17:30 「個人情報保護法」と「電気通信事業法」の改正
 これらの改正がインターネット関連事業者に与える影響についての解説
 英知法律事務所 森 亮二氏
- 17:30～17:45 休憩
- 17:45～19:45 「エグゼクティブトーク」
 テーマ：ISP 事業の今後の展望～これがオレたちの未来だ！
- ・各 ISP の今後の戦略
 (ビジョン、主力サービス/新サービス、戦況、悩み etc.)
 - ・ISP にとっての脅威とその対策
 (ISP 不要論、ホラーストーリー、アンフェアな戦い etc.)
 - ・JAIPA に望むこと
 (表立ってこう発言すべき、水面下でこれをやってほしい etc.)
 - ・会場からの意見/質疑応答
- パネリスト：ビッグロブ株式会社 古関義幸氏
 NTT コミュニケーションズ株式会社 原隆一氏
 ソネット株式会社 石井隆一氏
 ニフティ株式会社 林一司氏
 株式会社ネットフォレスト 高橋佑至氏
- モデレータ：NTT コムチェオ株式会社 小林洋子氏
- 19:45～ ホテル (イーフビーチホテル) 移動 懇親会

概要：

今回の「沖縄 ICT フォーラム」は久米島です。毎年行っているのですが、前回の宮古島で懇親会の帰りに、「次回は久米島かなあ～」とのささやき。「え？」前回の石垣島終了した時も那覇でやる事で合意



したと思ったのに年末には宮古島になってしまっていた。宮古島終了日にすでに「久米島」って決まったのか。今回は変わること無く本当に久米島でした。そうです。3回続けたの離島です。ということで、会終了時に次回の場所を決めることになりました。久米島は人口 1 万人弱の小さいところですが、Web で見ると海、空とても綺麗な写真ばかり。プログラム委員会では年内から早めに着手したのだが、結局開催までバタバタとしてしまったと毎年のように反省をしております。

当日、久米島空港着 13:20 の予定で羽田を出ましたが、なんと那覇空港で久米島行きの飛行機 12:45 発の予定が機材の関係で、15:05 発なってしまったとか。まさかの事態です。欠航にならなただけ、



まだ良かったのかもしれませんが。予定では 13:20 に久米島空港着、14:00 には会場到着、床を雑巾がけして裸足で歩けるようにし、机と椅子を並べるという作業をして、皆さんを迎えようとしておりました。しかし！それができない！17:00～講習会の受付開始なのに。早くても会場到着は 16:30 頃に。結局、机や椅子を準備してくださったのはイービーチホテルや観光協会の方々でした、ほんとにすみません。吊り看板もりっぱなのを用意していただき、スクリーンは会場にあったのだと小さいので、急遽布張りして

手づくりしてくださいました。7月2日の講習会をやる事に決まったのが間際だったので旅程は変更できず、やはり夕方開催とは言え、前日入りをしなければならなかったようです。後で聞いた話ですが、久米島への飛行機が送れたり、欠航だったりするのはよくある話ですよ。とのこと。

さて、その講習会ですが、久米島町島民向けに安全・安心にインターネットを使うにはという講習会を企画しました。昨年久米島町は島内ほぼすべての居住区域で利用出来る公衆無線 LAN サービスを全国初で開始したそうです。無線 LAN については、セキュリティ面で不安なことも多く、ニュースでも頻繁に取り沙汰されていることから、無線 LAN セキュリティ対策と EC サイトの安全・安心な活用、さらに踏み込んで具体的に EC サイトを始めるまでと注意点をそれぞれ



の講師に説明いただきました。急なお声がけだったので、人数は 32 名と少なかったですが、内容は充実していたと思います。また、終了後は質疑応答も兼ねて、講師を含めた交流会を開催しました。今回のこのセッションについては「安全・安心マーク推進協議会」にご協賛いただきました。

一夜明けて、当日入りの方々の時間も考慮し開始は 15:00 からです。JAIPA 副会長 立石聡明氏の開会挨拶を経て、このフォーラムで毎年行っているセキュリティセミナーをこの日に集中させて行いました。

「我が国のサイバーセキュリティ戦略」として、内閣官房セキュリティセンター副センター長 谷脇康彦氏に昨年 6 月に策定されたサイバーセキュリティ戦略の推進状況、サイバーセキュリティ基本法制定に向けた動き、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けたサイバーセキュリティの強化等について解説していただきました。次に、セキュリティ最前線としてソチ五輪に関するものを 2 つ。1 つ目は、株式会社カスペルスキー 情報セキュリティラボチーフ セキュリティエヴァンゲリスト 前田典彦氏にソチ五輪で使用されたサーバ、クライアントなど全ノードへのアンチウイルス製品の提供や、管理ネットワークとサーバの構築、ポリシー設定と適用、カスペルスキーがそれらの保守を担当したので、その内容をお話しいただき、その経験から得られた課題や苦労話をご紹介いただきました。もう一つは、「ソチ五輪におけるマイクロソフトの役割」として、日本マイクロソフト株式会社 グローバルビジネス統括本部グローバルテクノロジーソリューション本部 本部長 待鳥博志氏にソチ五輪において公式サイ



トを含む複数のサービスを提供したサービスの概要を紹介し、東京五輪におけるサービスのあり方とは、としてご説明いただきました。様々な苦勞話や工夫があったことを伺えました。これもスポーツに関係することですが、「スポーツイベントとサイバー攻撃の妖しい関係」として、国際的なスポーツイベントの裏側で、相手国の関連サイトへのDDoS 攻撃が常態化している。最近ではアノニマスによる攻撃に加え、ネットゲームや SNS でのトラブルが大規模な攻撃に発展した事例もある。リフレクション攻撃など最新の

サイバー攻撃の実態と通信の秘密の関係を株式会社インターネットイニシアティブ サービス本部 セキュリティ情報統括室 室長 齋藤衛氏に詳しくお話しいただきました。やはり、通信の秘密は、事業者にとっては切っても切れない法律です。今回事業法改正が絡んできているので、齋藤氏に引き続き通信の秘密最新動向として、総務省情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室 係長 本田 知之氏に「総務省における情報セキュリティ政策の最新動向」として標的型攻撃等のサイバー攻撃が巧妙化・複雑化している状況を踏まえ、これらの脅威に対処するための総務省の情報セキュリティ政策について、具体的プロジェクトを挙げながら解説、今後の展望について説明いただきました。次に総務省情報流通行政局 情報流通振興課 情報セキュリティ対策室 課長補佐 平松寛代氏に「情報セキュリティ対策における「通信の秘密」について」総務省が 4 月に公表した「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処のあり方に関する研究会 第一次取りまとめ」の内容を中心に説明いただきました。セキュリティ関連で最後の締めくくりは、テレコム・アイザック推進会議 会長、(株)ぐるなび 副社長 東京工業大学 客員教授と、たくさんの役職を持つ飯塚久夫氏による「通信の秘密とサイバーセキュリティ対策」です。近年のサイバー攻撃のトレンドの推移と具体例について説明し、それに対する通信事業者の取り組みについてテレコム・アイザック推進会議の活動を通じて紹介していただきました。そこまで言っているの？という大変踏み込んだご講演でした。

この日は、会場から 5 分ほど移動して、久米島アイランドホテルで懇親会を行いました。

2 日目 7 月 4 日 (金) は、朝からの 1 日開催です。予想に反して、これはうれしいほうの「反して」なのですが、参加者が 160 名。会場は無理して 120 名入るところで、暑い久米島にさらに皆さんが集い、冷房があまり効果無く、席は満杯です。でも午前中、心なしか申込みより少ないような気がするのは私の気のせいだろうか。最初は昨年に引き続き「くもトーク」です。まず沖縄オープンラボのご紹介、沖縄オープンラボは 2013 年 5 月に設立され、SDN、クラウド、技術を中心にオープンソースソフトウェアの取り組みや人材育成等の活動をしています。「くもトーク」は、恒例のクラウド芸人が集まるこの企画。今回は SDN に焦点を合わせ、「ここでしか聞けない」にこだわり、8 名の方々に参加いただき熱い(?) トークをしていただきました。次には、JAIPA セミナーではおなじみの「通信・放送事業者間の問題解決をサポート」として、電気通信紛争処理委員会 上席調査専門官 北村隆雄氏、このセミナーのスポンサーにもなっている「安全・安心マークについて」インターネット接続サービス安全・安心マーク推進協議会 事務局 濱谷規夫氏からの説明です。

昼食を挟んで、久米島観光協会 専務理事 平良博一氏に久米島のご紹介をいただきました。後から

知ったのですが、「島のこと何でも知っている人」なんだそうです。「こんな人に話が聞きたい」と言う
とまるで手品のようにその人に合わせてくださるそうです。このことは久米島生活という本に掲載して
ありました。平良さんは島を活性化するイベントにはだいたい関わっているのだそうです。そんな方
にお話を聞けてとても良かったと思います。もう少しゆっくりとお話しが出来たら、もっと良かったの
にと思いました。次は、NPO 法人の沖縄・球美の里の取組についてなのですが、当初お話しいただけるよう
だったのが、この時期はどなたも久米島にいらっしゃらないとのことで、急遽 DVD でのご紹介です。福
島第一原発事故で被曝したか、あるいは今も汚染された地域に住む子どもたちがいます。この子ども
たちの健康回復のための保養センターが、2012年7月5日に沖縄県久米島に誕生しました。とのことです。
詳しくはこちらをご覧ください。<http://kuminosato.net/>

次は4月23日～24日にブラジルで行われた、NETmundial とマルチステークホルダーのお話しです。
講師は、インテレチュアルベンチャーズ 加藤幹之氏、JAIPA 副会長 立石聡明氏でお二人とも会議参
加をされ、その時の様子や今後の日本にあるべき姿等をお話しいただきました。続いてやはり少し難し
い話題ですが、「個人情報保護法」と「電気通信事業法」の改正について、これらの改正がインターネッ
ト関連事業者に与える影響についての解説 英知法律事務所 森 亮二氏にお話しいただきました。
JAIPA の沖縄や地方のイベントには、お時間の都合がつく限り参加いただいておりますが、今回もお忙しい
中、時間をやりくりしてくださいました。ここでビックリしたのは、司会者が森先生をご紹介して先生
が壇上に上がりましたら、「拍手が！」いままでのご登壇者には無かったことなのですが、森先生に後で
お聞きしたら、「いやあ～ビックリしました。なにかもっと仕込んでおけば良かった。」とか笑顔で仰っ
ていました。森先生への期待度が大きいのがよくわかります。それに答えてやはり森先生のお話は分か
り易く楽しい、聞きやすい。

さて、休憩を挟んで本イベントの目玉！「エグゼクティブトーク」です。



ビッグローブ株式会社 古関義幸氏、NTT コミュニケーションズ株式会社 原隆一氏、ソネット株式会社 石井隆一氏、ニフティ株式会社 林一司氏、株式会社ネットフォレスト 高橋佑至氏とそうそうたるメンバーがパネリストとして参加、加えてモデレータがああ天下の小林洋子様です。そして途中参戦のBBIX 株式会社の福智道一氏。写真をご覧くださいとわかるのですが、飛び入りなので机下紙は手書きです。聞きたくないはずが無い。これを聞きたくて無理やり参加したという方も多かったとか。テーマはISP 事業の今後の展望～これがオレたちの未来だ！と題して、それぞれの会社の特徴から、現状、今後の戦略を可能な限りお話しいただきました。もちろん、口がスムーズに動くように後半からはお飲み物をお出ししました。この後の懇親会（イーフビーチホテル）では会場にいた参加者も一緒になって、引き続き熱いトークを交わしたとか。

3 日間にわたった沖縄 ICT フォーラムも最後に小林洋子様に次回開催場所の宣言、小林洋子節にて締められていただき無事に終了しました。第 7 回目思いがけず久米島で開催できたこと良かったと思います。イーフビーチホテルの比嘉支配人、観光協会平良専務理事、イーフビーチホテルの皆様には準備から片付けまで大変お世話になりました。プール事件ではご迷惑をおかけしました。久米島で開催できたのはプログラム委員はもちろんのこと、地元の方々のおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。また、いつか久米島へ行けたら良いなと思っております。そして、参加された皆様ありがとうございました。やはり参加者が会を盛り上げてくださるからこそ、次回へとつなげていけます。引き続きなにとぞ、よろしく願いいたします。(M)